

日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

B8KB
703-205-8000
Jan. 10, 2002
879-367P
2 of 2

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日

Date of Application:

2001年 1月15日

出願番号

Application Number:

特願2001-006556

出願人

Applicant(s):

富士写真フィルム株式会社

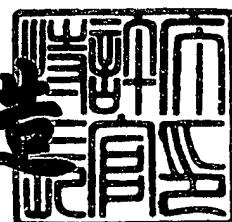


PRIORITY DOCUMENT
CERTIFIED COPY OF

2001年11月16日

特許長官
Commissioner,
Japan Patent Office

及川耕三



出証番号 出証特2001-3100850

【書類名】 特許願
【整理番号】 FJ2000-185
【提出日】 平成13年 1月15日
【あて先】 特許庁長官殿
【国際特許分類】 G06F 19/00
【発明者】
【住所又は居所】 埼玉県朝霞市泉水3丁目11番46号
富士写真フィルム株式会社内
【氏名】 宮本 隆司
【特許出願人】
【識別番号】 000005201
【氏名又は名称】 富士写真フィルム株式会社
【代理人】
【識別番号】 100083116
【弁理士】
【氏名又は名称】 松浦 憲三
【手数料の表示】
【予納台帳番号】 012678
【納付金額】 21,000円
【提出物件の目録】
【物件名】 明細書 1
【物件名】 図面 1
【物件名】 要約書 1
【包括委任状番号】 9801416
【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 情報サービス提供システム及び情報公開サービス支援方法

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークを用いて第三者に情報を提供するサービスを実現するためのシステムであって、該システムは、

情報の提供サービスを企画した複数のコンテンツ供給者が、それぞれ提供対象とする情報をネットワーク上で公開するとともに、利用者からの注文を受け付けるためのホームページを個別に開設する少なくとも1つの企画ページ開設サーバと、

前記提供対象とする情報のデジタルデータを保管するデータ保管手段と、

前記ネットワークを介して前記ホームページにアクセスして前記情報の閲覧、注文の入力、及び該入力された注文に関するデータの送信が可能な通信装置と、

前記複数のコンテンツ供給者が開設する各ホームページと連携し、各ホームページ上で受け付けた注文を統括するとともに、各注文に応じて注文対象の情報を利用者が受取可能な所定の形態に変換し、これを当該利用者に引き渡すサービスを実施するサービス実施手段と、

を備えたことを特徴とする情報サービス提供システム。

【請求項2】 前記各ホームページ上で利用者から受け付けた注文の情報は、共通のフォーマットに従って注文データに変換され、該フォーマットに従った注文データが前記サービス実施手段に送られることを特徴とする請求項1に記載の情報サービス提供システム。

【請求項3】 利用者に情報を有償で提供する際の価格は、情報内容に応じて各コンテンツ供給者によって決定され、前記注文データには少なくとも、コンテンツ供給者を特定するための情報、注文の内容を示す情報、及び前記価格を示す情報が含まれていることを特徴とする請求項1に記載の情報サービス提供システム。

【請求項4】 前記サービス実施手段は、前記コンテンツ供給者を特定するための情報及び前記価格を示す情報に基づいて、当該コンテンツ供給者の名のもとに利用者に対して代金の支払いを求める請求書を発行することを特徴とする請

求項3に記載の情報サービス提供システム。

【請求項5】 ネットワークを通じて第三者に情報を公開する情報公開サービスの展開を支援する方法であって、該方法は、

情報の公開サービスを企画した複数のコンテンツ供給者が、提供対象とする情報をネットワーク上で公開するためのホームページを開設するための場を提供する企画ページ提供サーバと、

前記提供対象とする情報のデジタルデータを保管するためのデータ保管サーバと、

前記コンテンツ供給者が開設した各ホームページへのリンクが登録されるポータルサイトを開設するためのポータルサイトサーバと、

をネットワーク上に用意し、

前記企画ページ提供サーバの利用サービス、前記データ保管サーバの利用サービス及び前記ポータルサイトへの登録サービスのうち、少なくとも一つのサービスを契約に基づいてコンテンツ供給者に提供することを特徴とする情報公開サービス支援方法。

【請求項6】 前記企画ページ提供サーバの利用サービスを契約したコンテンツ供給者に対して広告の場を提供する広告サービスを実施することを特徴とする請求項5に記載の情報公開サービス支援方法。

【請求項7】 前記コンテンツ供給者が開設するホームページ上で公開する情報を利用者の要求に応じて有償提供する情報販売サービスの運用を支援するために、

コンテンツ供給者が開設する各ホームページと連携し、各ホームページ上で受け付けた注文を統括するとともに、各注文に応じて注文対象の情報を利用者が受け取可能な所定の形態に変換し、これを当該利用者に引き渡すサービスを実施するサービス実施手段を用意し、

契約に基づいてコンテンツ供給者の情報販売サービスを前記サービス実施手段によって代行することを特徴とする請求項5に記載の情報公開サービス支援方法

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、インターネットなどのネットワークを介して画像その他のデジタル情報（コンテンツ）を公開するシステムに関し、特に、画像の公開とプリントその他の出力形態による画像販売サービスの展開に好適なシステムとその構成に関する。

【0002】

【従来の技術】

インターネット上で写真の「アルバム」を作成するサービスサイトは現在も多数存在している。この種のアルバムサービスサイトは、各家庭にあるプライベート写真（プリント物）を整理するアルバム冊子の代替手段として、電子画像をサーバ上の電子アルバムに保存することを主たる目的として企画されている。

【0003】

従来のアルバムサービスサイトは、写真店やカメラメーカー、専業ベンチャー企業等が運用しているが、販売したい写真を実際に保有しているコンテンツホルダーは、例えば、芸能プロダクションであったり、プロカメラマンなどである。コンテンツホルダーが、独自にサーバー等を準備してネットワーク上の画像公開システムを運用するには、多大な費用が必要となるため、他社が運用しているアルバムサービスサイトを利用して、コンテンツのみを提供し、画像の公開と販売を展開することが望まれる。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、従来のアルバムサイトのシステムは、基本的にプライベート写真的アルバムとして企画されており、アルバムに登録した画像の中で、特に公開を希望する画像のみをネットワーク上の公開対象とする仕様になっている。このような原則非公開のシステム仕様は、画像の公開と販売を主たる目的とする商用コンテンツホルダーにとっては不便なものである。

【0005】

また、一般利用者にとっても、電子画像を蓄積するアルバムが必要であるなら

ば、ローカルな（手元の）コンピュータ上に保持しているほうが、アクセスのスピードや画面のカスタマイズの柔軟性等の点で利便性が高い。したがって、自分で見るだけのプライベートなアルバムをネットワーク上に保有する必要性に乏しい。

【0006】

以上をまとめると、インターネットを使用するのは「公開」が目的であるにもかかわらず、従来のシステムは「プライベート」で「非公開」なアルバムの代用品として企画されており、基本的な企画方針に無理があると考えられる。

【0007】

本発明はこのような事情に鑑みてなされたもので、ネットワーク上で写真等を公開するための機能及びサービスを細分化して提供することにより、コンテンツホルダーが自身でギャラリー（ネットワーク上の写真展示会場）サイトを構築することを支援することができるシステムを提供することを目的とする。

【0008】

【課題を解決するための手段】

前記目的を達成するために、請求項1に記載の発明は、ネットワークを用いて第三者に情報を提供するサービスを実現するためのシステムであって、該システムは、情報の提供サービスを企画した複数のコンテンツ供給者が、それぞれ提供対象とする情報をネットワーク上で公開するとともに、利用者からの注文を受け付けるためのホームページを個別に開設する少なくとも1つの企画ページ開設サーバと、前記提供対象とする情報のデジタルデータを保管するデータ保管手段と、前記ネットワークを介して前記ホームページにアクセスして前記情報の閲覧、注文の入力、及び該入力された注文に関するデータの送信が可能な通信装置と、前記複数のコンテンツ供給者が開設する各ホームページと連携し、各ホームページ上で受け付けた注文を統括するとともに、各注文に応じて注文対象の情報を利用者が受取可能な所定の形態に変換し、これを当該利用者に引き渡すサービスを実施するサービス実施手段と、を備えたことを特徴としている。

【0009】

本発明に係る情報サービス提供システムによれば、様々な情報の提供サービス

を企画した複数のコンテンツ供給者は、それぞれ独自にサービス展開用のホームページ（企画ページ）をネットワーク上のサーバ（企画ページ開設サーバ）に開設する。企画ページ上で公開される情報のデータはデータ保管手段（例えば、データ保管サーバ）に格納されており、必要に応じてデータが参照される。

【0010】

一般の利用者は、通信装置からネットワーク経由でコンテンツ供給者の企画ページを閲覧し、希望する情報の選択や情報の出力形態などの指定を行う。利用者が入力した注文のデータは、サービス実施手段（例えば、サービスプロバイダのサーバ）へと送られ、サービス実施手段において注文に応じた出力形態で情報を利用者に提供するサービスが実行される。

【0011】

本システムを運営する管理者は、ネットワーク上に企画ページ開設サーバ、データ保管手段、及びサービス実施手段を用意して、多くのコンテンツ供給者にその利用を募る。こうすることで、コンテンツ提供者は、簡単に独自の企画ページを開設でき、情報提供サービスを展開することができる。

【0012】

また、サービス実施手段を保有する事業者にとっても、複数のホームページと連携して、注文を統括処理するため、多数の顧客から注文を受け付けることができるという利点がある。

【0013】

請求項2に記載の態様によれば、前記各ホームページ上で利用者から受け付けた注文の情報は、共通のフォーマットに従って注文データに変換され、該フォーマットに従った注文データが前記サービス実施手段に送られる特徴としている。サービス実施手段が多数のホームページと連携して、注文を統括処理するためには、注文データを統一化することが好ましい。これにより、サービス実施手段における注文処理の効率化が図られる。

【0014】

請求項3に記載の態様によれば、利用者に情報を有償で提供する際の価格は、情報内容に応じて各コンテンツ供給者によって決定され、前記注文データには少

なくとも、コンテンツ供給者を特定するための情報、注文の内容を示す情報及び前記価格を示す情報が含まれていることを特徴としている。

【0015】

情報自体の価値に応じて情報料金はコンテンツ供給者が自由に決定することができる。その一方、サービス実施手段は、注文に係る情報を指定された出力形態に変換して出力する業務を実施するものであり、出力形態に応じて（情報の価値とは無関係に）コストが算出される。したがって、注文毎に料金の情報がサービス実施手段に通知される。

【0016】

この場合、請求項4に示したように、前記サービス実施手段は、前記コンテンツ供給者を特定するための情報及び前記価格を示す情報に基づいて、当該コンテンツ供給者の名のもとに利用者に対して代金の支払いを求める請求書を発行する様がある。例えば、コンテンツ供給者への入金用の銀行口座番号が記載された請求書を利用者に配達する。これにより、コンテンツ供給者の業務負担が更に軽減される。

【0017】

請求項5に記載の発明は、ネットワークを通じて第三者に情報を公開する情報公開サービスの展開を支援する方法であって、該方法は、情報の公開サービスを企画した複数のコンテンツ供給者が、提供対象とする情報をネットワーク上で公開するためのホームページを開設するための場を提供する企画ページ提供サーバと、前記提供対象とする情報のデジタルデータを保管するためのデータ保管サーバと、前記コンテンツ供給者が開設した各ホームページへのリンクが登録されるポータルサイトを開設するためのポータルサイトサーバと、をネットワーク上に用意し、前記企画ページ提供サーバの利用サービス、前記データ保管サーバの利用サービス及び前記ポータルサイトへの登録サービスのうち、少なくとも一つのサービスを契約に基づいてコンテンツ供給者に提供することを特徴としている。

【0018】

本発明に係る情報公開サービス支援方法を実施してコンテンツ供給者によるサービス運用を支援するサービスを運営しようとするものは、ネットワーク上に企

画ページ提供サーバ、データ保管サーバ及びポータルサイトサーバを準備して支援システムを構築する。そして、コンテンツ供給者に企画ページ提供サーバの利用サービス、データ保管サービス、ポータルサイトサービスなどの細分化されたサービスメニューを提示して利用を募る。

【0019】

コンテンツ供給者は、独自のサーバに企画ページを開設してもよいが、企画ページ提供サーバの利用契約を結ぶことで企画ページを簡単に開設できる。また、請求項6に係る態様によれば、前記企画ページ提供サーバの利用サービスを契約したコンテンツ供給者に対して広告の場を提供する広告サービスを実施することを特徴としている。例えば、一般の利用者は、まずポータルサイトに訪れ、その後所望の企画ページに移動するため、ポータルサイト中に有料で広告スペースを提供する態様がある。

【0020】

請求項7に係る態様は、前記コンテンツ供給者が開設するホームページ上で公開する情報を利用者の要求に応じて有償提供する情報販売サービスの運用を支援するために、コンテンツ供給者が開設する各ホームページと連携し、各ホームページ上で受け付けた注文を統括するとともに、各注文に応じて注文対象の情報を利用者が受取可能な所定の形態に変換し、これを当該利用者に引き渡すサービスを実施するサービス実施手段を用意し、契約に基づいてコンテンツ供給者の情報販売サービスを前記サービス実施手段によって代行することを特徴としている。これにより、コンテンツ供給者は、情報の販売業務を容易に展開することができる。

【0021】

【発明の実施の形態】

以下添付図面に従って本発明に係る情報サービス提供システム及び情報公開サービス支援方法の好ましい実施の形態について詳説する。

【0022】

図1は、本発明の実施形態を示すシステムの構成図である。インターネットなど広域なネットワーク10に対して、ギャラリーサイトの開設を企画する複数の

クライアント・コンピュータ（以下、企画者PCという。）20、21と、ギャラリーサイトを閲覧する一般利用者のクライアント・コンピュータ（以下、利用者PCという。）30とが接続される。同図では利用者PCとして、1つのブロックのみ示したが実際には複数の利用者が存在する。また、ネットワーク10に対して、サービス運用の統括的管理を行うサーバ（以下、運営管理サーバという。）40、ギャラリー提供サーバ41、写真保管サーバ42、及びプリントサービスサーバ43とが接続される。プリントサービスサーバ43を管理するサービスプロバイダ44は、プリンタ45を備え、利用者からの注文に応じて写真プリントを実施し、そのプリント物を注文主である利用者に引き渡す業務を行う。

【0023】

本システムによるサービスの運営を管理する管理者（以下、運営管理者という。）は、運営管理サーバ40、ギャラリー提供サーバ41、写真保管サーバ42及びプリントサービスプロバイダ44を用意して、サービスの運営にあたる。もちろん、全てを自社で保有する必要はなく、他企業との業務提携などによってシステムを実現してもよい。ネットワーク10には、運営管理者の管理範囲外のサーバ（以下、他社サーバという。）50が接続されていてもよく、他社サーバ50において独自のギャラリーサイトを開設するギャラリー企画者が存在していてもよい。

【0024】

次に、上記の如く構成されたシステムによって実施されるサービス内容について説明する。本例のシステムで提供されるサービスは、（1）インターネットプリントサービス、（2）インターネットギャラリーサービス、（3）広告提供サービスの三つの主要サービスから構成される。

【0025】

<インターネットプリントサービス>

インターネットプリントサービスは、インターネット上で写真のプリント注文を受け付けるサービスである。図2はインターネットプリントサービスシステムの構成図である。写真店やカメラメーカーなどが開設しているホームページでは、従来からインターネット上でプリント注文を受け付けるサービスが展開されて

いる。

【0026】

しかし、従来のプリントサービスサイトは、プリント対象画像の選択（指定）画面や、プリントサイズ、枚数などの指定画面などのG U I（ユーザ・グラフィカル・インターフェース）が固定であり、画一的であった。また、サービスサイトの提供者が、プリントサービスの提供者（プリントを実施してプリント物を注文主に引き渡すサービスを実施する者）と同一又は実質的に同一視できる特定の契約関係にある企業体であるため、プリントサービスの提供者が広くネットワーク上からプリント注文を受け付けることができず、プリンタその他の装置を含むプリント処理設備の有効な活用の妨げとなっている。

【0027】

このような事情に鑑み、本システムは、プリントサービスの企画提供者（プリントサービスを企画して企画ページを開設するものをいい、以下「コンテンツプロバイダ」という。）とプリントサービスの提供者（プリント業務を実際に請け負って実施する者をいい、以下、「サービスプロバイダ」という。）を分けてい る。図2の例では、コンテンツプロバイダとして、Aプロダクション、Bプロダクション、及びCカメラマンが示されている。Aプロダクション、Bプロダクション及びCカメラマンは、それぞれがインターネット上にプリント注文を受け付けるためのホームページ（以下、企画ページという。）25A、25B、25Cを開設して、自己が保有する写真若しくは投稿された画像をその企画ページ上で公開するとともにその販売サービスを運営する。各企画者の企画ページ25A、25B、25Cは、それぞれ独自のサーバに構築されてもよいし、後述のように本システムの運営管理者によって用意されたギャラリー提供サーバ41及び写真保管サーバ42を利用してよい。

【0028】

プリントサービスサーバ43を備えるサービスプロバイダ44は、プリントサービスを企画する多数のコンテンツプロバイダとプリント業務の請け負い契約を結び、各コンテンツプロバイダの企画ページ25A、25B、25Cで受注したプリント注文に応じて実際にプリント業務を実施する。プリント物は、契約時に

定めた引き渡し方法（郵送、店頭引き渡しなど）に従って、注文主たる各ユーザ33A、33B、33C…に引き渡される。

【0029】

これにより、サービスプロバイダ44は、多数の顧客から注文を受け付けることができ、プリンタ45の稼働率を向上させることができる。また、サービスプロバイダ44は、独自にプリント注文を受け付けるためのホームページ（G U I）を用意する必要がなく、各コンテンツプロバイダの企画ページ25A、25B、25Cから送信されてくる注文を受け付けて、その注文を実行し、プリント物（商品）の引き渡し（送付）と代金の徴収業務をするだけでよい。したがって、各コンテンツプロバイダはそれぞれ個別に注文受け付け用のG U Iを用意することができ、利用者の多様なニーズに応えることができる。

【0030】

図2によれば、ユーザ33A、33B、33C…は、図1で説明した利用者PC30その他の通信端末を用いて所望の企画ページ25A、25B、25Cにアクセスして写真を閲覧し、購入（プリント）を希望する画像を選択する。そして、プリントサイズ、光沢、縁目、縁あり、縁無し、カレンダー、ポストカード、シールプリントなどプリント形態に関する指示と、その枚数の指定を行う。ユーザ33A、33B、33C…が入力したプリント注文の情報は、企画ページ25A、25B、25Cを通じて、又は企画ページ25A、25B、25Cを介さず直接的にプリントサービスサーバ43へと送られる。

【0031】

このとき送信される注文用情報には、注文を受け付けた企画ページ25A、25B、25Cを特定する企画者情報、プリント対象画像を特定するための情報、プリントサイズやプリント枚数等の指定に関する注文情報、プリント物の送り先（受け渡し方法）に関する情報、及び写真価格に関する情報などが含まれる。写真価格は、画像内容（価値）に応じて各コンテンツプロバイダが自由に金額を決定することができる。写真価格その他の情報は、例えば、XML（Extensible Markup Language）ファイル等の統一的なフォーマットでプリントサービスサーバ43に渡される。また、プリント対象となる画像データもデータベース（図2中不

図示)からプリントサービスサーバ43へと送られる。

【0032】

サービスプロバイダ44は、受信した注文に従ってプリント処理を実行し、得られたプリント物とその請求書をユーザ(又は受け渡し先の店舗等)33A、33B、33Cへ送付する。請求書には、該当するコンテンツプロバイダへの入金用口座番号(振込先口座番号)が記載されており、ユーザ33A、33B、33Cが指定された口座番号に代金を入金することで、コンテンツプロバイダは販売代金を受け取ることができる。なお、請求書を先に送付し、或いはプリント注文の受け付け時にオンラインで請求書を発行して、入金が確認された後にプリント物を送付してもよい。

【0033】

一方、プリント業務を実施したサービスプロバイダ44におけるプリント料金は、画像の価値とは無関係に、プリント形態と枚数に応じて決定される。したがって、サービスプロバイダ44は、プリント形態と枚数に応じて定まる所定の料金を各コンテンツプロバイダに対して請求することで利益を確保できる。コンテンツプロバイダは写真の販売代金からサービスプロバイダ44に支払う料金を差し引いた差額を利益として獲得できる。なお、上述した請求書による決済に代えて、クレジットカードによる決済も可能であり、プリント注文受け付け時にクレジットカード番号の入力を要求する様子も可能である。また、プリント物を店舗でユーザに直接引き渡す場合には、引き渡し時の現金決済も可能である。

【0034】

Aプロダクション、Bプロダクション、及びCカメラマンなどの各コンテンツプロバイダにとっては、それぞれ個別にプリント処理設備を保有する必要がなく、簡単にプリントビジネスを展開できる。また、プリント処理設備を保有するサービスプロバイダ44にとっては、多数のコンテンツプロバイダと契約することで利用者の増加が期待でき、プリント処理設備の有効活用が可能となる。

【0035】

<インターネットギャラリーサービス>

インターネットギャラリーサービスは、コンテンツプロバイダが、インターネ

ット上にギャラリーを開設することを支援するサービスであり、<1> ポータルサイト（Portal Sites）サービス、<2> ギャラリー提供サービス、<3> 写真保管サービス、<4> GUI部品提供サービスの4つのメニューで構成される。

【0036】

ポータルサイトサービスは、インターネットの利用者が情報を探すときに最初にアクセスする窓口となるホームページ（ポータルサイト）を提供するサービスである。ポータルサイトにギャラリーを登録してリンクを設定しておくことにより、利用者はポータルサイトから所望のギャラリーサイトを簡単に探し出すことができる。

【0037】

ギャラリー提供サービスは、コンテンツプロバイダがインターネット上にギャラリーを開設するためのサーバ（ギャラリー提供サーバ41）及びGUI等を提供するサービスである。写真保管サービスは、ギャラリー開設のための写真データを格納するディスクスペースを提供するサービスである。GUI部品提供サービスは、ギャラリーを構築したり写真注文用の画面を作成したりするためのGUI部品を提供・販売するサービスである。

【0038】

図3は、インターネットギャラリーサービスシステムの構成図である。同図の例では、本サービスシステムを運営する管理者（以下、運営管理者という。）がポータルサイトサーバ46（図1の運営管理サーバ40に相当）、ギャラリー提供サーバ41、及び写真保管サーバ42を用意する。運営管理者は、一つの企業若しくは個人であってもよいし、複数の企業から成る企業グループであってもよい。

【0039】

「Aプロダクション」と「Cカメラマン」は当該運営管理者との間で、ギャラリー提供サービス及び写真保管サービスの利用契約を結んでいる。「Aプロダクション」及び「Cカメラマン」は、それぞれギャラリー提供サーバ41上に画像展示用の企画ページ（以下、ギャラリーページという。）26A、26Cを開設し、そのギャラリーページ26A、26Cを通じて各種写真の公開を行うとともに

に、写真の販売（プリントやダウンロードなどの有償サービスの提供）やユーザからの画像投稿などを受け付ける。ギャラリーページ26A、26Cは各サービスプロバイダが自由に作成することができるが、必要に応じて運営管理者側からページ作成用のひな形やG U I 部品などの作成支援ツールが提供される。

【0040】

また、ギャラリーページ26A、26Cで公開される画像データ、すなわち、各サービスプロバイダが公開用としてアップロードした画像データや一般ユーザが投稿した画像のデータは、写真保管サーバ42に格納される。

【0041】

「Bプロダクション」は、独自にサーバ51を保有し、該サーバ51上にギャラリーページ26Bの構築を行っており、「Bプロダクション」は運営管理者との間でポータルサイトサービスのみを利用する旨の契約を行っている。

【0042】

次に、図3に示したインターネットギャラリーサービスシステムの利用態様について説明する。独自サーバを保有しない「Aプロダクション」は、例えば、マネージメントをしているタレントやミュージシャンのプロマイド写真をインターネット上で公開（必要に応じて販売）することを目的として、運営管理者とギャラリー提供サービス及び写真保管サービスの利用契約を結ぶ。利用期間を定めて、一定期間だけ利用することもできる。例えば、新聞社等が報道写真のギャラリーを開設する手段として、本システムを活用できる。

【0043】

Aプロダクションは、ギャラリー提供サーバ41上にAプロダクション用のギャラリーページ26Aを開設するとともに、公開対象となる画像（少なくとも1枚の画像）を写真保管サーバ42に登録する。Aプロダクション用ページの作成に際しては、システム管理者側からページ作成に必要なG U I 部品やひな形などの作成支援手段が提供される。Aプロダクションは、この作成支援手段を利用することで、簡単に独自ページを作成することができる。もちろん、作成支援手段を利用せずに、独自にページを作成してもよい。

【0044】

同様に、「Cカメラマン」は、自己が保有する写真を公開・販売することを目的として、運営管理者とギャラリー提供サービス及び写真保管サービスの利用契約を結ぶ。Cカメラマンは、ギャラリー提供サーバ4 1上にCカメラマン用のギャラリーページ2 6 Cを開設するとともに、公開対象となる画像（少なくとも一枚の画像）を写真保管サーバ4 2に登録する。Cカメラマン用ページの作成を支援するG U I部品やひな形などが提供される点は、上述した「Aプロダクション」の場合と同様である。

【0045】

ギャラリー提供サービスを契約した者には、ポータルサイトサービスが付属しており、ギャラリー提供サーバ4 1に開設したAプロダクションのギャラリーサイトとCカメラマンのギャラリーサイトはポータルサイトサーバ4 6上のギャラリーリストに登録され、ポータルサイトからのリンクが設定される。

【0046】

「Bプロダクション」は、独自のサーバ5 1を運用しており、このサーバ5 1上にギャラリーページ2 6 Bを開設するとともに、公開対象となる画像データをデータベース5 2に保管している。Bプロダクションは、ポータルサイトサービスの利用を契約しており、ポータルサイトサーバ4 6上のギャラリーリストにBプロダクションのギャラリーページ2 6 Bへのリンクが登録される。

【0047】

一般の利用者（インターネット上で写真を閲覧したり、プリントサービス等を利用する者）は、まず、ポータルサイトにアクセスし、当該サイトの検索サービスなどをを利用して所望のギャラリーサイトを探し出す。ポータルサイトから、希望するギャラリーサイトにジャンプし、ギャラリー上で画像の閲覧が可能となる。

【0048】

また、図3に示したシステムにおいて広告提供サービスを追加することもできる。広告提供サービスは、ギャラリーサイトを開設しているコンテンツプロバイダに、各種広告の場を提供するサービスである。例えば、ポータルサイト広告サービスやアップローダー広告サービスなどのメニューが想定される。

【0049】

ポータルサイト広告サービスは、ポータルサイトの中に有料で広告スペースを提供するサービスである。アップローダー広告サービスは、家庭用のパソコン（PC）から画像データをネットワーク上のサーバにアップロードするためのアプリケーションソフトウェアのウインドウ中に広告用のアイコンを配信するサービスである。このアップロード用ソフトウェアは、コンピュータを用いて画像の閲覧機能と、閲覧画面から選択した画像をインターネットを通じて所定のサーバに送信するアップロード機能とを実現するためのプログラムであり、同一ウインドウで画像閲覧と選択画像のアップロード指示を行うことができる画像ビューワである。

【0050】

図4は、当該画像ビューワを利用するシステムの構成図であり、図5には、画像ビューワ（画像閲覧用ソフトウェア）の表示画面例を示す。図4に示したように、電子カメラ60をクレードル62に挿すことによって、パソコン64側はUSB等の通信手段66を介して電子カメラ60の接続を自動検出（Plug&Play機能を用いる）して、当該電子カメラ60内の画像を一覧表示するアプリケーションソフトウェアである画像ビューワ70を自動で起動することができる。

【0051】

画像ビューワ70が起動されると、パソコン64はインターネット10を介して運営管理サーバ40にアクセスし、当該サーバ40に登録されている各種提供可能サービスのサービスメニュー等の情報を取得する。取得したサービスメニュー等の情報に基づいて画像ビューワ70のウインドウ画面に各種のアイコン（メニューボタン）71やバナー広告72等が表示される。運営管理サーバ40が電子カメラ60やパソコン64の利用者の個人情報を管理することにより、各利用者毎にカスタマイズしたメニューや広告を提供することができる。

【0052】

図5に示したように、画像ビューワ70のウインドウは、フォルダ構造を表示するファイルリスト表示部73と、利用者が指示したフォルダ内に格納されている画像の縮小画像（サムネイル画像）74の一覧表示を行う画像一覧表示部75

と、各種サービスのメニューボタン71を一覧表示するメニュー表示部76と、を備えている。メニュー表示部76の一部は、広告表示部として兼用され、ここに広告サービスによって配信されるバナー広告72が表示される。

【0053】

各メニューボタン71は、サービスを実施しているサービスプロバイダのサーバへ接続するためのリンクボタンとなっており、例えば、プリントサービスボタン、フォトCD作成サービスボタン、写真公開ボタン、フォトコンテスト投稿ボタン、オークションサイト送信ボタン、携帯電話用表示ボタンなどのサービス選択ボタンが含まれる。

【0054】

利用者は、ファイルリスト表示部73に表示されているファイル名又は画像一覧表示部75に表示される縮小画像74の一覧から所望の1乃至複数の画像をマウス等のポインティングデバイス又はキーボードに代表される入力手段を用いて選択して、所望のメニューボタン71をクリックするだけで、プリントサービス注文に必要な画像等の情報の送信やフォトCD作成サービス、インターネット上の写真公開サービス、及びフォトコンテスト投稿のための画像ファイルや、音声ファイルのアップロードが可能となる。

【0055】

次に、ギャラリー提供サービスとプリントサービスの連携について説明する。図6にサービスシステムの構成図を示す。まず、ユーザ33A、33B、33C…は、ネットワーク10を介してポータルサイトサーバ46にアクセスし、ポータルサイトのページを閲覧する。そして、ポータルサイトの画面から所望のギャラリーページ26A、26B又は26Cにジャンプし、ギャラリーで公開されている画像を閲覧する。

【0056】

ギャラリー上から、希望する画像を選択して、プリント形態と枚数の指定を入力すると、その注文データがプリントサービスサーバ43へと送られる。サービスプロバイダ44は、受信した注文に従ってプリント処理を実行し、プリント物を注文主たるユーザ33A、33B、33Cに提供する。代金の決済方法につい

ては、図2で説明したとおりである。

【0057】

上記した実施の形態では、画像の出力形態としてプリントサービスを例に述べたが、画像の販売方法は、プリントに限らず、電子画像データを記録したCD-Rその他の記録媒体を販売してもよいし、データの有償ダウンロードを提供する態様もある。また、取引対象とするデータは、静止画に限らず、動画、音声、音楽、書籍（文書）、コンピュータプログラムなど他の電子データであってもよい。

【0058】

【発明の効果】

以上説明したように本発明によれば、ネットワーク上で画像その他のコンテンツを公開・販売するための機能並びにサービスを細分化して提供したことにより、コンテンツ供給者が自身で企画サイトを構築することを支援できる。これにより、インターネット上におけるコンテンツ提供ビジネスを簡単に展開することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の実施形態を示すシステムの構成図

【図2】

本実施形態におけるインターネットプリントサービスの構成図

【図3】

本実施形態におけるインターネットギャラリーサービスの構成図

【図4】

利用者が画像ビューワを利用して画像をサーバに送信するためのシステムの構及び接続形態を示す図

【図5】

画像ビューワの表示画面の一例を示す図

【図6】

本実施形態におけるインターネットギャラリー提供サービスの構成図

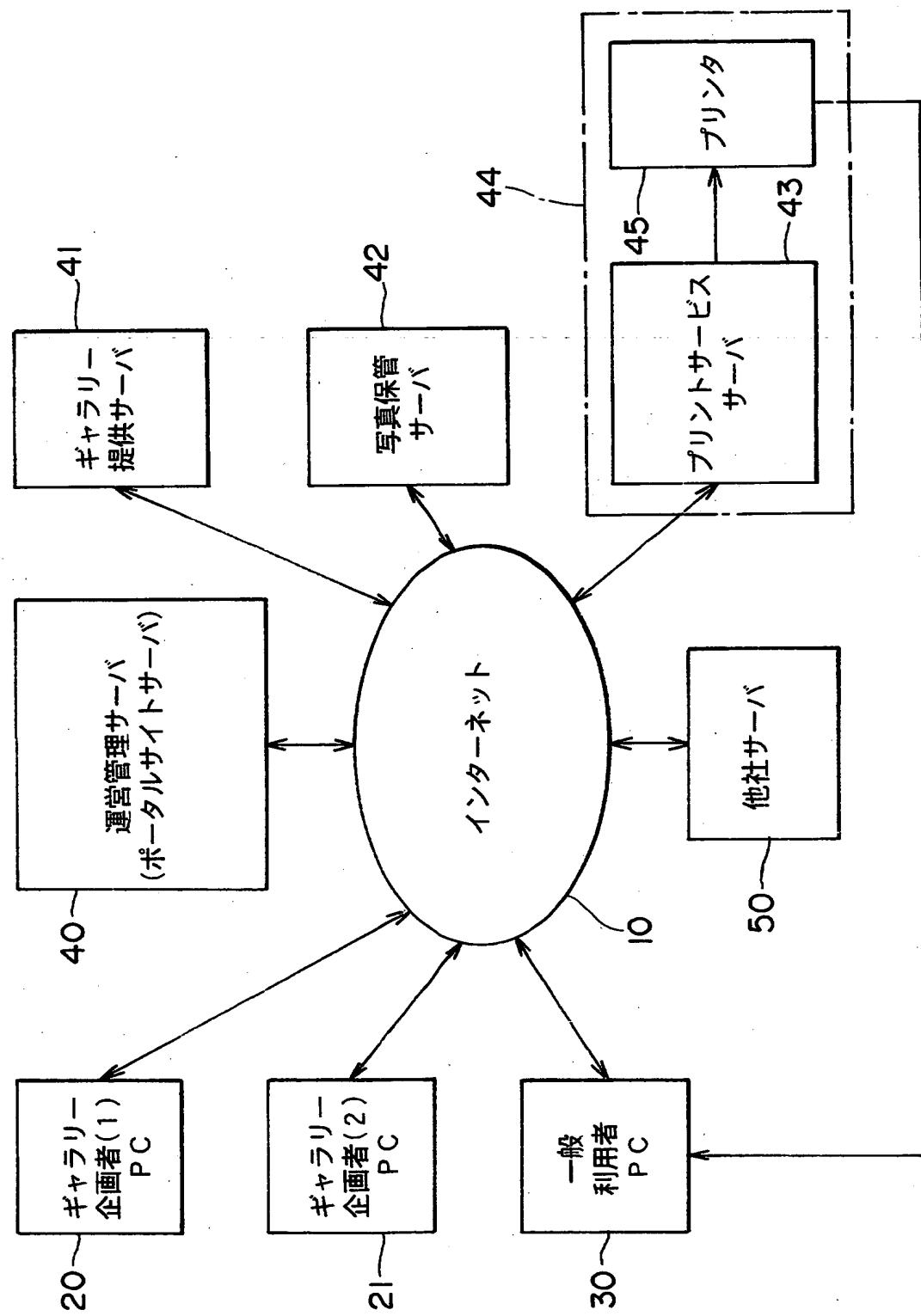
【符号の説明】

10…ネットワーク、20, 21…ギャラリー企画者PC、25A, 25B,
25C…企画ページ（ホームページ）、30…一般利用者PC（通信装置）、4
0…運営管理サーバ、41…ギャラリー提供サーバ（企画ページ開設サーバ、企
画ページ提供サーバ）、42…写真保管サーバ（データ保管手段、データ保管サ
ーバ）、43…プリントサービスサーバ（サービス実施手段）、44…サービス
プロバイダ（サービス実施手段）、45…プリンタ（サービス実施手段）、46
…ポータルサイトサーバ、60…電子カメラ、62…クレードル、70…画像ビ
ューワ、72…バナー広告

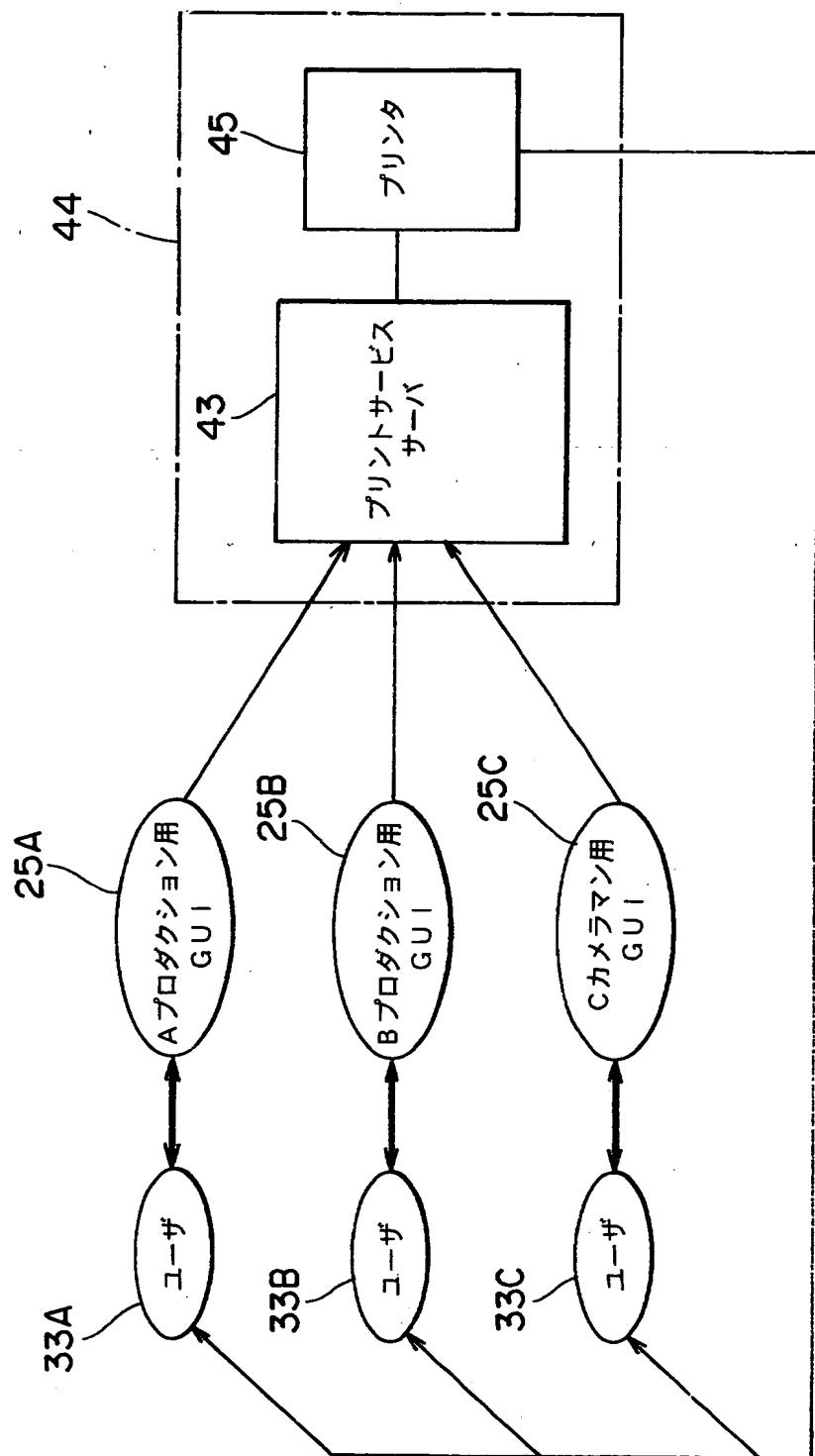
【書類名】

図面

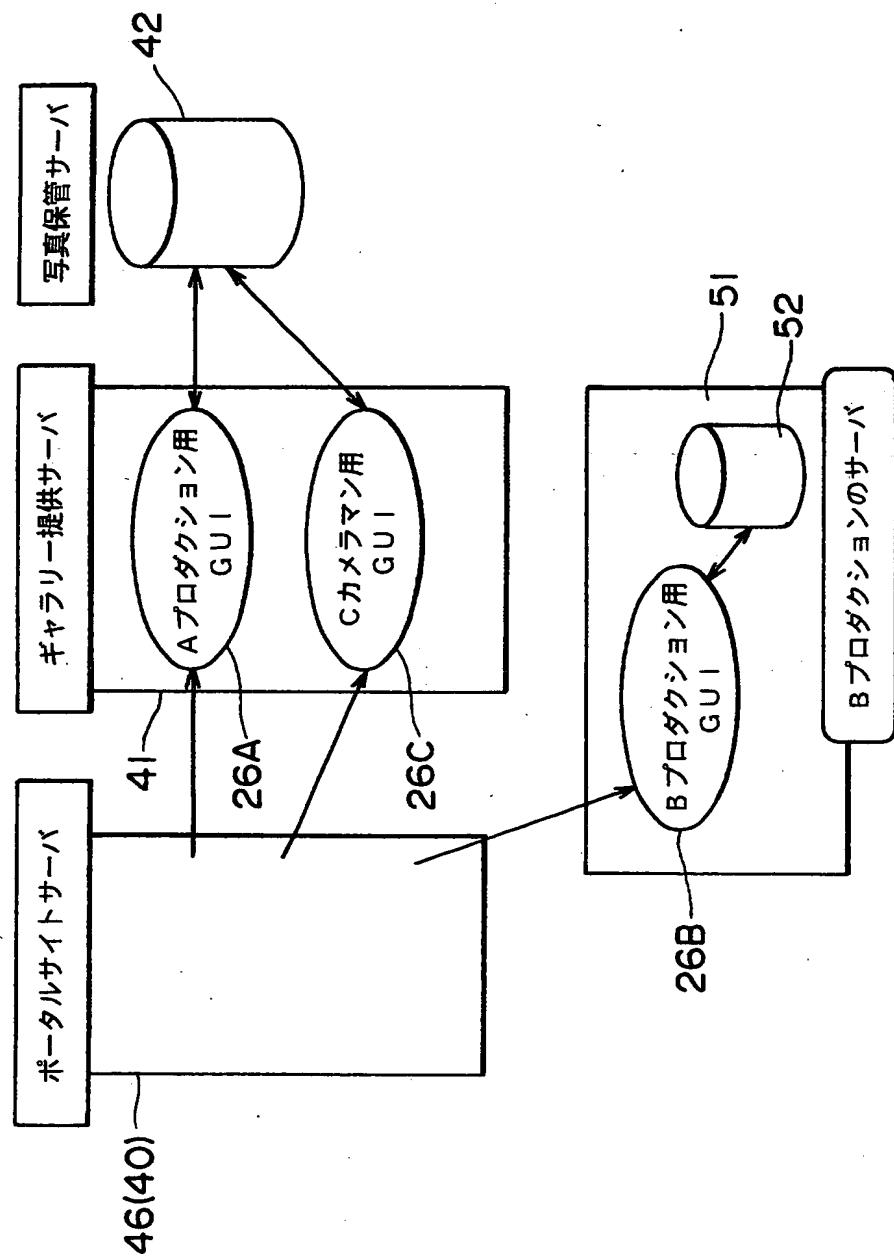
【図1】



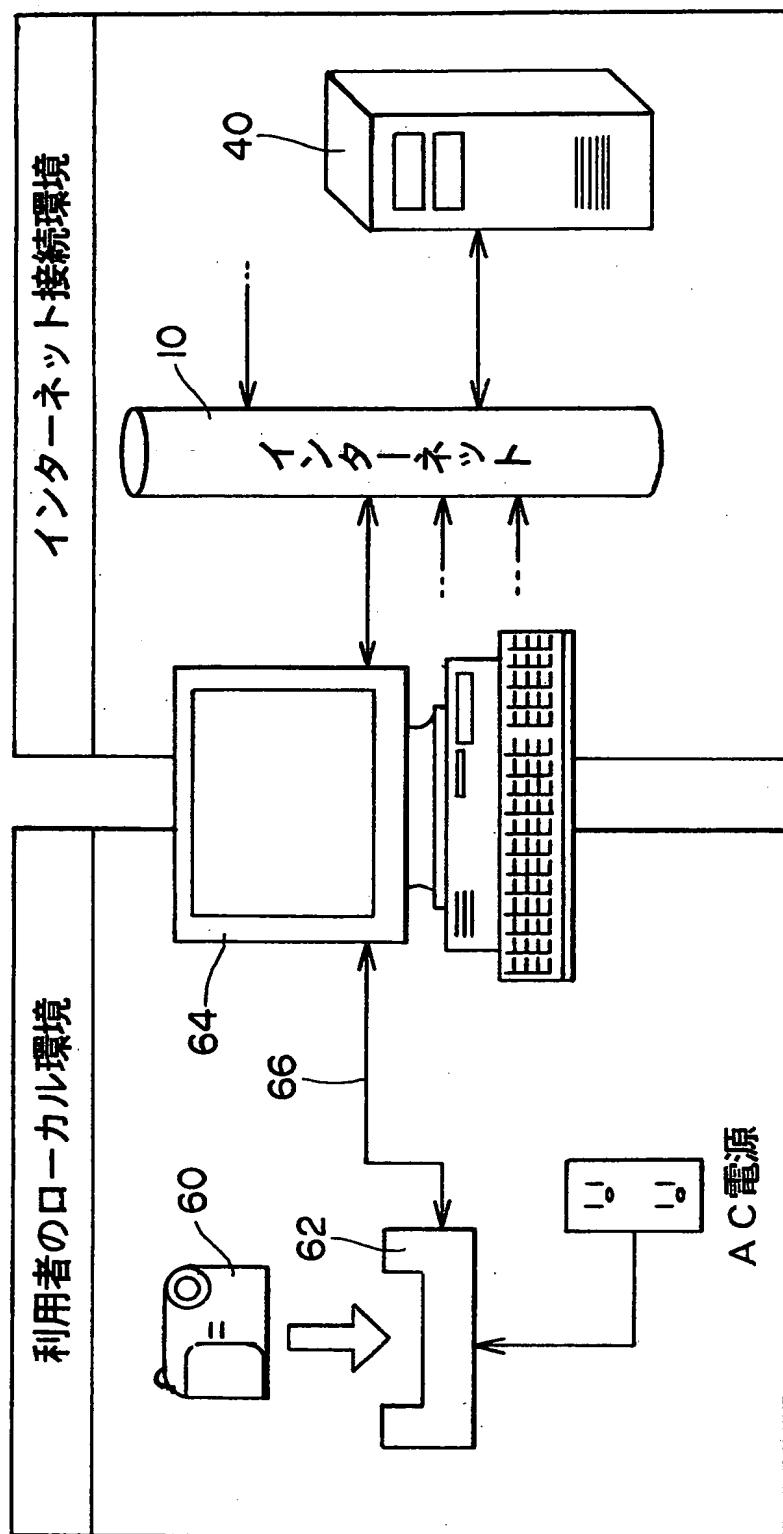
【図2】



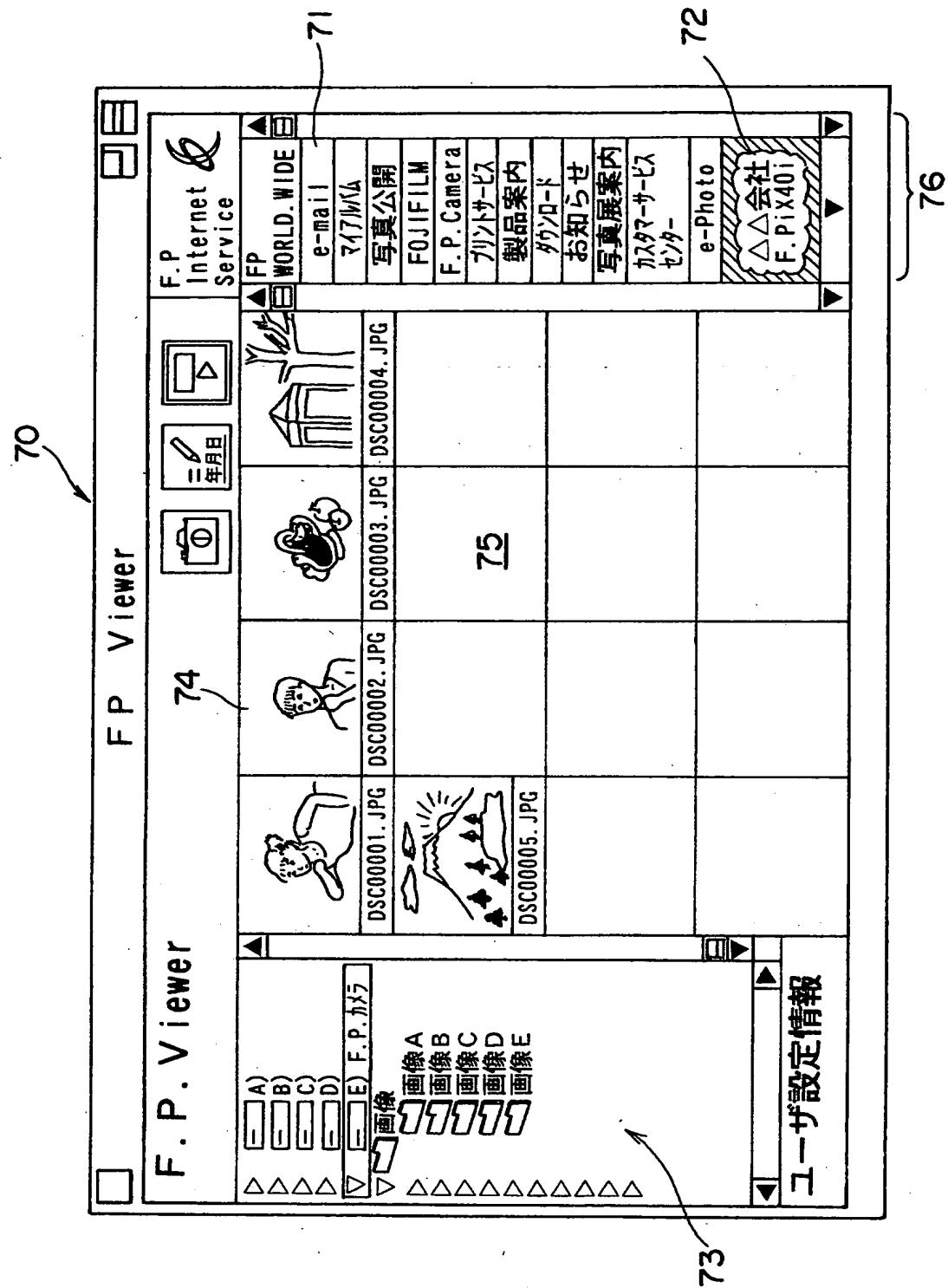
【図3】



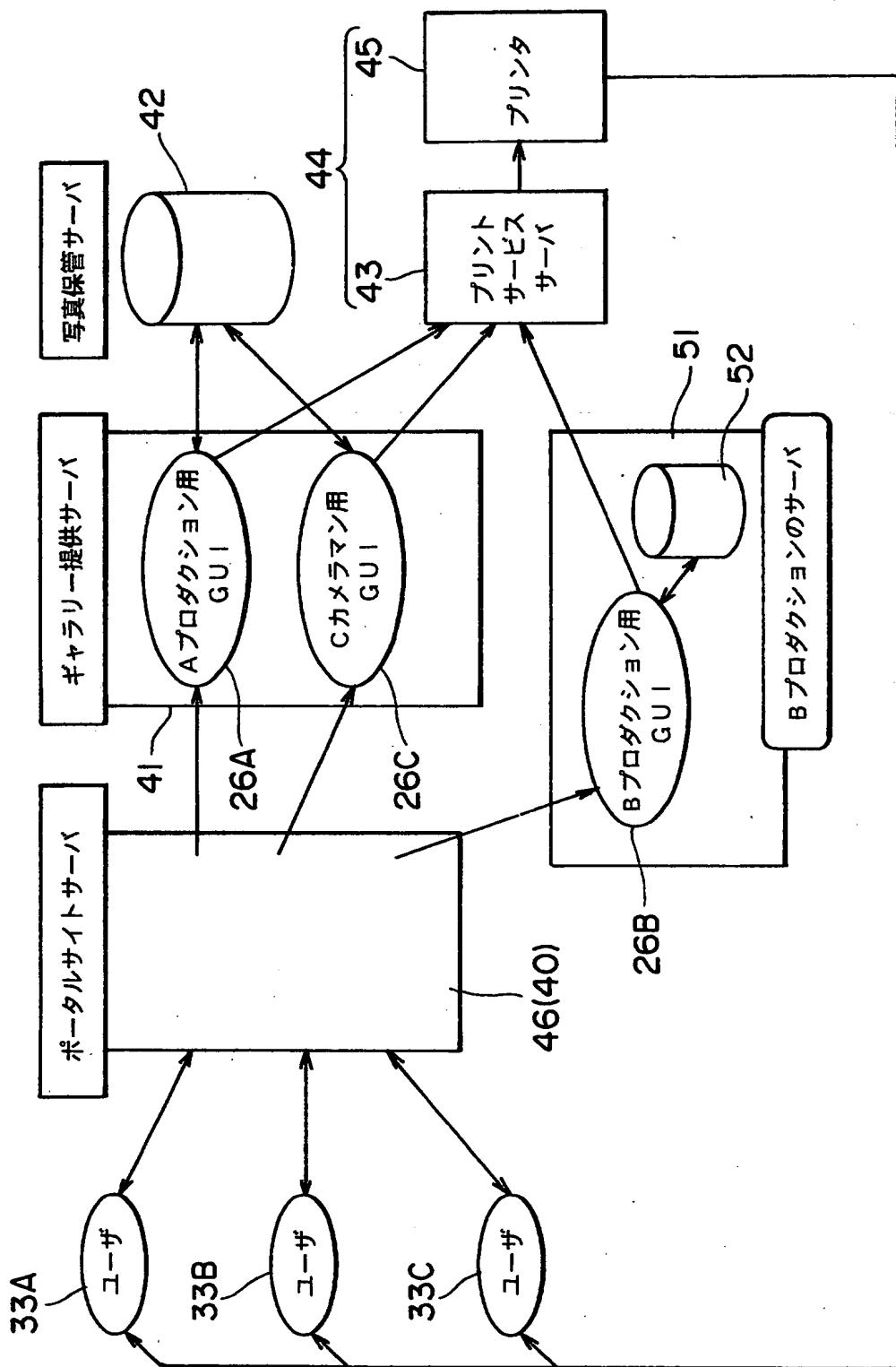
【図4】



【図5】



【図6】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ネットワーク上で写真等のコンテンツを公開するための機能及びサービスを細分化して提供することにより、コンテンツホルダーが容易にギャラリーサイトを開設することができるようなシステムを提供する。

【解決手段】 本発明のシステムによるサービスの運営管理者は、インターネット上にポータルサイトサーバ46、ギャラリー提供サーバ41、写真保管サーバ42及びプリントサービスプロバイダ44を用意して、コンテンツ供給者の利用を募る。プリントサービスプロバイダ44は、各企画ページ26A、26B、26Cで受け付ける注文を統括し、注文に応じたプリントを実施してユーザ33A、33B、33Cに引き渡す。また、本システムは、ギャラリーページの開設を支援するため、ポータルサイトサービス、ギャラリー提供サービス、写真保管サービス、及びページ作成用のG U I 部品提供サービスを提供する。

【選択図】 図6

特2001-006556

出願人履歴情報

識別番号 [000005201]

1. 変更年月日 1990年 8月14日

[変更理由] 新規登録

住 所 神奈川県南足柄市中沼210番地
氏 名 富士写真フィルム株式会社